

# 宮城の 頼れる弁護士

やま や すみ お  
山谷 澄雄

(山谷法律事務所)



気持ちの整理をつけていただくのも  
弁護士の大事な仕事です

―弁護士を目指したきっかけを  
教えてください。

司法修習生だった頃に、裁判官  
と弁護士のどちらに進もうかと  
考えた時に、弁護士の方がより市  
民の方と日々接することができ  
るかと思い、弁護士の道を選びま  
した。

―多く手がけている分野はどう  
いうものでしょうか。

震災のあと、法的な手当もあつ  
たせいか、一時多かつた多重債務  
の案件は落ち着いてきました。現  
在は家庭の問題、離婚案件や相続  
についての案件が増えてしまし  
たね。他には弁護士というのは弁  
護士しかできない仕事ですから、  
刑事事件にも携わっています。今  
は自分も被告人の親の年代に  
なっていますから、論ずような、  
更生につながるような接し方に  
なっているように思います。

―お仕事で特に心がけている点  
などありますか。

法律の話をお伝えするのは簡  
単なことですけど、心が納得して  
いないと審判や判決が出てても解決

したとはいえませんがね。離婚案  
件でも離婚後の生活や、傷ついた  
心のケアに重点を置いて、遺産分  
割なども同じですが、時間をかけ  
て進めています。震災後は弁護士  
会で災害担当の責任者をしてい  
ましたが、被災者を対象にした時  
に、使える制度をちゃんと使える  
ように工夫することも弁護士の  
仕事のうちだと考えて情報提供  
を心がけています。

―プライベートでのご趣味など  
を聞かせてください。

出張の道中での読書でしょう  
か。歴史物が好きなのですが「弁  
護士」や「裁判」という言葉が出て  
くると、この時代にも制度はあつ  
たのか、とついチェックしてしま  
いますね。

―最後に、りらく読者へのメッ  
セージをお願いします。

様々なトラブルは抱え込まな  
いでは是非気楽に相談してくださ  
い。一人で考えても解決は難しい  
ものです。自分だけで結論を出し  
てしまわないで、是非一緒に考え  
ていきましょう。